

# アロマハウスリーフ

「香り」で日常を豊かに

宇和島駅のすぐ近くで、数10種類のアロマオイルのほかハーブティーやコーヒー、心地よいくらしのための雑貨を取り扱う「アロマハウスリーフ」。経営するのは坂本 早苗さん、千穂さん親子です。早苗さんはアロマセラピストとして、公民館や小・中学校、幼稚園、病院などでアロマの魅力を伝えるアロマセラピー教室や、蜜ろうクリーム作りなどのワークショップも行っています。親子でコミュニケーションを取りながら参加できるワークショップは、コロナ禍でのストレス解消にも効果的です。

2016年には、県の依頼でオリジナルアロマ「YODOSENのかおり」を開発しました。予土線の景色を感じられる香りはプレゼントにも人気で、リピーターも多いそうです。

早苗さんは、心身の健康や美容にも役立つとされるアロマセラピーをもっと身近なものにしたいと言います。「香育」という言葉もあるそうで、子どもたちにもアロマセラピーを通して植物、自然の大切さや環境問題について学んでもらったり、豊かな自然に囲まれた「ふるさと宇和島」を思う心を育んでもらいたいと話してくれました。



有料広告